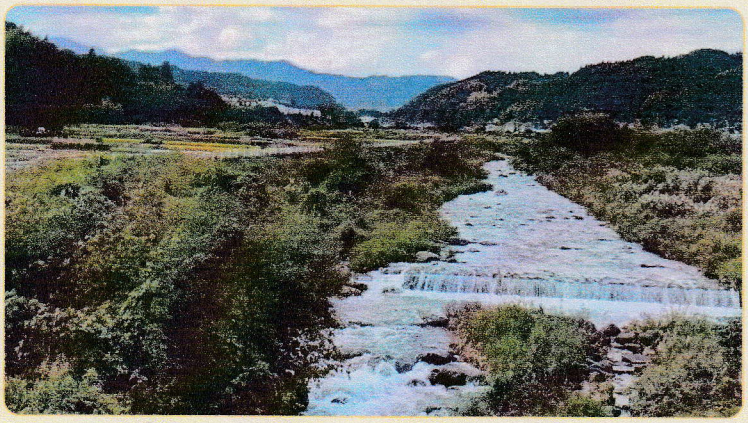
倉渕ダムを考える勉強会　第３回

有機稲作と地域の水循環

―清らかな水と米づくり、ダムができたらどうなるのか―





倉渕はお米が美味しい田園地帯。倉渕でできる清流米、はんでい米は、一日の寒暖差が大きく、自然のエネルギーを含んだ澄んだ清らかな水があってこそ育まれます。

ダムができて、せき止められ、淀んだ水ではたして美味しいお米ができるのでしょうか。今回の講師は、埼玉県杉戸町で有機稲作を実践され、各地で有機稲作の講習や講演をされているアミモト技研（株）の網本朝香さん。水の循環の中で果たす田んぼの役割、稲・土・水の関係性について詳しくお話しいただきます。**米どころ倉渕に住む人にとっては必見の内容です。**

講師　アミモト技研株式会社　代表取締役
網本 朝香 さん

開催日時　**11月30日（月）**
18:30 ～ 20:30　（2026年）

開催場所　**倉渕公民館　学習室２**

参加費　**３００円**　（講師の方の交通費とさせていただきます）

予約不要

ふるさとの豊かな自然と水源を守り、次世代へ手渡すために――どなたでもご参加いただけます。
ぜひお誘い合わせのうえお越しください。

主催：倉渕ダムを考える会

連絡先メール　thinkdam@ymail.ne.jp